



ひなたっ ひぼっ

ひまわり号

Vol.346

(2022.8)

家族会長挨拶

家族会長 山内 義隆

コロナ禍に思うこと

原因不明の肺炎、コロナ禍から三度目の夏がやってきました。誰もが出口の見えないコロナ禍から早く抜け出して元通りの平穏な生活を願い、待ち遠しいと思っている今日此の頃です。

今、私達はかつてない数の感染が、頂点に向け駆けのぼっているように思えます。光風園の利用者も保護者も職員も、それぞれが耐えに耐えています。

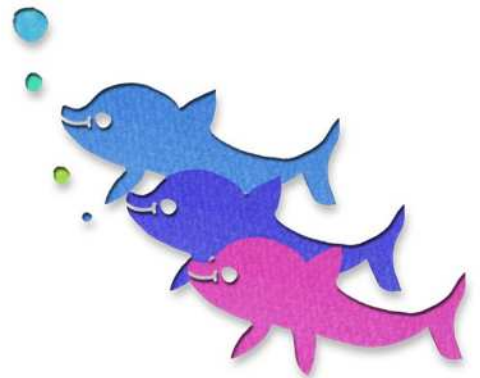
以前にも投稿したことがあります。先人の言葉には、理論を実践した経験に基づく納得できる格言、言いまわしが多数残されていると思います。

私の父母、祖父母からは、何でもない日常生活の中に昔からの言いまわしを悟されました。その一つに「親の意見とナスビの花は千に一つの無駄も無い」がありました。

また、漢文の授業では「世に伯楽有りて然る後に千里の馬有り。千里の馬は常に有れども伯楽は常には有らず。」との記憶があります。

まわりの人の意見にはよく耳を傾けて、教訓にして、誰もが伯楽になり、一人一人の素晴らしい能力に気付き、見つけ出し、伸ばしていきましょう。

一人が百歩の前進するよりも、百人が一步の前進することも大切と思います。



各棟のといくみ



七月におやつの時間にかき氷の会食を行いました。作っている最中も「イチゴにしようかな。メロンもいいな」とそわそわしながら待ち遠しい様子でした。完成したかき氷を「冷たくて美味しい」と皆さん喜んで食べられました。

ほかほか



四月に手引ヶ丘公園で花見を行いました。皆さん大変喜んでおられました。また、日々の活動やイベントとしてカラオケや民謡なども楽しんでおられます。

ほのほの



四月に手引ヶ丘公園にお花見に出掛けました。公園でたこ焼きと缶ジュースでお花見を楽しまれました。海と桜のコラボがとても綺麗でした。また、七月は七夕会を行いました。短冊に願い事を書いて、七夕飾りと一緒に笹に飾った後、ケーキとコーヒード喫茶を楽しみました。

あゆみ



はばたき

七月に調理実演と七夕会を行いました。

調理実演は厨房職員とフルーチェを作り、その上に好きなゼリーをトッピングして食べられました。涼しげで美味しそうです。

その後はカラオケ大会。皆さん歌が上手でとても盛り上がりました。



はつらつ

七月に七夕会を行いました。ご利用者の代表にスイカ割りをしていただきと勢い良く割れました。皆さん大盛り上がりの中、甘くて美味しいスイカをいただきました。

七夕飾りには「家族に会いたいです」「沢山お出掛けしたい」「帰省したい」等の願いごとも多くありました。皆さんの願いごとが叶いますように……



はまなす

六月にお弁当会食を行いました。皆さん美味しそうに食べられました。

また、日々の取り組みとして、散歩、ドライブ、活動室での個別ワークなどを行っています。他にも個別外出など楽しみのある活動をしています。



フチ祭り

六月に『フチ祭り』を開催しました。感染症対策による行動制限がある中でも園内で季節を感じたり、ゲーム性のある娯楽を楽しんでいただいたりする為に、夏祭りをコンセプトにしたイベントを行いました。

太鼓のゲーム、ボウリングゲーム、アイスクリームコーナーと3区画設けて実施しました。

皆さん楽しそうに身体を動かして過ごされました。



食中毒予防コラム

食中毒が流行する時期になりました。食中毒とは、食中毒の原因となる細菌・ウイルスが付着した食品や有毒・有害な物質が含まれた食品を食べることで起こる腹痛・下痢・嘔吐などの健康被害のことです。



編集後記

「ひなたぼっこ ひまわり号」と題して広報誌の夏季号を発刊しました。

これまでの広報誌では充分に掲載出来なかった夏の行事や各棟の様子をご家族や地域の方々にも知ってもらいたいという思いで今回作成しました。いかがだったでしょうか。

これからもご利用者の笑顔溢れる暮らしを守り、発信していきたいと思えます。

また、新型コロナウイルス感染につきましては、皆様には多大なご心配をお掛けすることとなりました。感染が拡大したことを重く受け止め、今後も感染症対策に全力で取り組みますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

園では、
①「つけない（洗浄、分別）」②「増やさない（低温保存）」③「やっつける（加熱）」という3つの重要なポイントを押さえて調理を行い、ご利用者に安心して安全な食事の提供を行っています。

食中毒予防の為に光風